

2018年6月27日
株式会社東陽テクニカ

「人とするまのテクノロジー展 2018 名古屋」に出展
～ 「自動運転&コネクテッドカー」「電動化」「安心・安全」「快適性」の
“最新の計測ソリューション”を紹介 ～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、自動車技術者のための国内最大の技術展「人とするまのテクノロジー展 2018 名古屋」（会期：2018年7月11日（水）～13日（金）、会場：ポートメッセなごや）に出展いたします（ブース番号：193）。

「“はかる”技術でクルマの未来を創る」をスローガンに、自動車開発における先端技術領域である「自動運転&コネクテッドカー」「電動化」と、恒久的な重点課題である「安心・安全」「快適性」をテーマに掲げ、ブース展示と4つのワークショップを通じて、多様な最新計測ソリューションを紹介・提案いたします。



＜東陽テクニカ ブースイメージ（ブース番号：193）＞

当社が新たに取り扱いを始めた2つの新製品を披露します。1つ目は、エンジン・トランスミッション耐久試験向け早期異常検出システム「MIG16 SFE」。エンジンやトランスミッションなどの耐久試験において、被試験体の異常を早期に発見し破損箇所を特定するシステムで、安全性を高めるのに役立ちます。2つ目は自動車のホイールに加わる荷重を計測する、ホイール6分力計「SWIFT® Evoシリーズ」。四輪バギーからトラックまで幅広い車種に取り付け可能で高精度に6分力を計測、自動運転に必要な車両運動性能評価や耐久試験に最適です。

また、急速に進む自動車電動化に対応する製品として、電力の再利用が可能で環境にやさしい試験が実施できる電力回生式双方向直流電源「PSB9000シリーズ」や、日本初のEMC試験用可搬型電気モーター負荷ユニット「BlueBox」などを展示します。これらはモーターやインバータなどの車載電装品の評価に最適です。

さらに、次世代自動車開発において注目されているセキュアコーディングガイドライン「CERT-C」に対するソースコードの適合度を自動で評価し、安心・安全な車載ソフトウェアの開発を支援する「CERT-C コンプライアンスモジュール」も展示します。

その他、自動車技術開発におけるさまざまな重要課題を解決する、東陽テクニカの多岐にわたる自動車計測ソリューションを紹介します。

【 展示する主な製品 】

➤ **「安心・安全」「快適性」の向上をサポート**

- エンジン・トランスミッション耐久試験向け
早期異常検出システム「MIG16 SFE」 **“新製品”**
- ドア開閉エネルギー計測システム「EZ Slam2」

➤ **「自動運転&コネクテッドカー」開発をサポート**

- ホイール 6 分力計「SWIFT® Evo シリーズ」 **“新製品”**
- 路面形状計測システム「XenoTrack-RT」
- ハブ結合式シャシダイナモメータシステム
「ROTOTEST® Energy™」 (模型展示)
- CERT-C コーディングガイドライン適合度評価ツール
「CERT-C コンプライアンスモジュール」

➤ **「電動化」開発をサポート**

- 「EV チャージャナライザ/シミュレータ」
- 電力回生式双方向直流電源「PSB9000 シリーズ」
- 可搬型電気モーター負荷ユニット「BlueBox」 (模型展示)



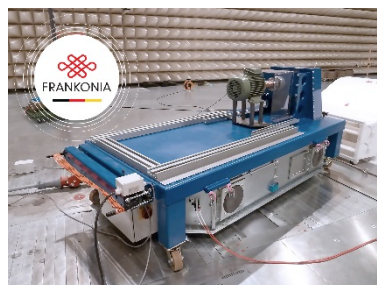
＜エンジン・トランスミッション
耐久試験向け早期異常検出システム
「MIG16 SFE」＞



＜ホイール 6 分力計
「SWIFT® Evo30」＞



＜「EV チャージャナライザ/シミュレータ」＞



＜可搬型電気モーター負荷ユニット
「BlueBox」＞



＜路面形状計測システム
「XenoTrack-RT」＞

【 ワークショップ 】

タイトル：

「各種計測器のデータを ASAM-ODS により標準化を行い集中管理して有効活用する方法について」

◎日時： 7月12日（木）14：05～14：35

◎会場： 交流センター 第1会場 W113

タイトル：

「車両安定性測定のための六分力計“SWIFT Evo”のご紹介」

◎日時： 7月12日（木）14：50～15：20

◎会場： 交流センター 第1会場 W114

タイトル：

「耐久試験におけるエンジン、トランスミッション、ベアリング等の早期異常検出システム MIG16 のご紹介」

◎日時： 7月13日（金）14：05～14：35

◎会場： 交流センター 第1会場 W121

タイトル：

「エンジンベンチでの CAN バスを利用した計測と制御、そしてクイックパレットシステムを使った試験計測の効率化」

◎日時： 7月13日（金）14：50～15：20

◎会場： 交流センター 第1会場 W122

【 東陽テクニカ ブース概要 】

- 会期：2018年7月11日（水）～13日（金）
- 場所：ポートメッセなごや
- ブース番号：193
- 【自動車技術展】人とくるまのテクノロジー展 2018 名古屋 出展製品のご案内：
https://www.toyo.co.jp/mecha/seminar/detail/ate_expo_nagoya2018.html
- 主催者公式サイト：<http://expo-nagoya.jsae.or.jp/>

<株式会社東陽テクニカについて>

当社は 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁波障害）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、メディカルなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。

また、2016～2017 年にかけて新しい 3 組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジー・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

東陽テクニカは「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 機械制御計測部

TEL：03-3245-1242 E-mail：web-car@toyo.co.jp

「自動車計測ポータル」サイト：<https://www.toyo.co.jp/solution/car/>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。